



所沢市民文化センター ミューズ

2018年7月10日号(年6回 1・3・5・7・9・11月発行) 発行元 公益財団法人所沢市文化振興事業団
〒359-0042 埼玉県所沢市並木1-9-1 TEL. 04-2998-6500

インフォ・マート

Info Mart

自主公演のチケットのお求め・お問合せはこちらへ

04-2998-7777 | <http://www.muse-tokorozawa.or.jp>

vol.96

祝

祝・所沢寄席100回記念
笑いも積み重ねば山となる

▶ P3

WEEKEND PIANO SERIES ▶ P1

東響プレミアムコンサート ロシア音楽の真髄 ▶ P6

ALEXANDER
GAVRYLYUK



ほとばしる天賦の才能を聴く



世界の第一線で活躍する実力派ピアニストを聴く W E E K E N D P I A N O S E R I E S。2018年はロシア、日本、トルコが誇る最高峰の3人が集結。3つのコンクールを制し、ホロヴィッツの再来と称賛されるガヴリリユクは2011年以来7年ぶり。日本人初のジュネーヴ国際コンクールの覇者となった萩原麻未は待望の所沢ミューズ初登場！圧倒的な個性で客席を熱狂させるトルコの鬼才ファジル・サイは、2012年以来6年ぶりの登場となる。

3公演チケット好評発売中

14:15 開場 15:00 開演
アークホール
3公演S席セット券 ￥8,500
メンバーズ特別価格 ￥7,500
※ミューズチケットカウンターのみの取扱
※未就学児の入場はご遠慮ください。

アレクサンダー・ガヴリリユク

9月9日(日)
S席 ￥3,500 A席 ￥3,000
ショパン：バラード 第2番 へ長調 op.38
バッハ：イタリヤ協奏曲 へ長調 BWV971
リスト：ソナタ風幻想曲「ダンテを読んで」
ラフマニノフ：前奏曲集 op.23&op.32 より
プロコフィエフ：
ピアノ・ソナタ 第7番「戦争ソナタ」 ほか

萩原麻未

9月29日(土)
S席 ￥2,500 A席 ￥2,000
〈オール・ドビュッシー・プログラム〉
2つのアラベスク／仮面／ベルガマスク
組曲／喜びの島／前奏曲集第1巻

ファジル・サイ

11月10日(土)
S席 ￥3,500 A席 ￥3,000
ベートーヴェン：
ピアノ・ソナタ第8番ハ 短調「悲愴」
ピアノ・ソナタ第14番嬰ハ短調「月光」
ピアノ・ソナタ第23番ハ 短調「熱情」
ピアノ・ソナタ第26番変ホ長調「告别」



MAMI
HAGIWARA

ホロヴィッツの再来
世界最高のテクニックと表現力

アレクサンダー・ガヴリリユク

1999年、ホロヴィッツ記念国際ピアノコンクールで第1位とゴールドメダルを受賞。翌2000年には浜松国際ピアノコンクールで審査員全員一致での1位を獲得、審査委員長の中村紘子をして「20世紀後半最高の16歳」と言わしめたアレクサンダー・ガヴリリユク。その後、2005年のルービンシュタイン国際ピアノコンクールで第1位および金賞、ベスト・コンチェルト賞を獲得した。その卓越したテクニックと表現力により「ホロヴィッツの再来」と評され、ロシア・ピアノリズムの継承者としても評価の高いガヴリリユクであるが、最近のインタビュでは「私自身はロシア・ピアノリズムと、より広い世界から受けた影響とがちょうど半々にミックスした状態でキャリアを展開してきた」と語っている。今回の公演でもラフマニノフ、プロコフィエフをメインに、バッハ、ショパン、リストがプログラムされているが、ロシア・ピアノリズムの継承者が奏でるメインのロシア作品に期待すると共に、「より広い世界」の影響を受けたガヴリリユクがバッハ、ショパン、リストをどのように聴かせてくれるのか、いまの実力に期待したい。

没後100年
オール・ドビュッシー・プログラム

萩原麻未

萩原麻未の偉業を示すものとしてしばしば使われるのが「2010年ジュネーヴ国際コンクールで日本人として初めて優勝」という肩書きである。1939年に開催された第1回のこのコンクールで1位を獲得したのが、かのアルトゥーロ・ベネデッティ・ミケランジェリであり、その後の優勝者にもフリードリヒ・ゲルダ、マルタ・アルゲリッチなど、続々とレジェンド級の名手たちの名が挙がることから、このコンクールの持つ権威の大きさを計り知ることができる。当然多くの日本人が挑戦しているが、2010年に萩原麻未が受賞するまで日本人が1位を獲得することはなかったのである。

今回、萩原麻未が取り組むのが、没後100年となるドビュッシーで全曲を揃えた「オール・ドビュッシー・プログラム」。今年初めにドビュッシーの生家などを訪れ、そこから何かしらのインスピレーションを得た故なのだろうか、本人からの強い希望で実現した意欲的なプログラムである。これまでの音楽人生の多くの時間をバリエーションで過ごしてきた萩原麻未のいまを映す鏡としても、これは最もふさわしいプログラムと言えるのだろう。

鬼才、天才、ファジル・サイ！
世界を驚嘆させる才能の爆発！

ファジル・サイ

16歳のファジル・サイが演奏する様子を、アメリカのピアニスト、ディビット・レヴァインは「悪魔のように演奏する」と表現した。その後、一流オーケストラとの共演、各地音楽祭への出演を重ね、ウィーン楽友協会、カーネギーホール、ベルリン・フィルハーモニーなど世界の檜舞台でファジル・サイは旋風を巻き起こしてきた。そして、同じ16歳のときに「Black Hymns」を作曲。これがベルリン建都750周年記念行事で演奏されて以来、交響曲、協奏曲、オラトリオ、ソナタなどを次々と発表し、常に世界の注目を集めている。

このようにファジル・サイは若い頃からピアニストとして、さらに作曲家としてその類稀なる才能を認められ、以来40代となる現在でも世界中の聴衆を魅了し続けている。現在活躍する音楽家のなかでは卓越した存在と言えるであろう。今回はベートーヴェンの有名ソナタ4曲を揃えた、まさに王道中の王道と言えるプログラムに挑む。現在持ちうる最高の才能を持つ音楽家であるファジル・サイが、楽聖ベートーヴェンとどのように向き合うのか、ぜひホールで確かめていただきたい。



FAZIL

祝・所沢寄席 100回記念

所沢ミュージズ休館前に迎えた記念すべき
「特選名人会」を見逃すことなかれ！

所沢ミュージズ開館以来、長きにわたり続けてきた「所沢寄席」がついに100回目を迎えます。第1回目は1993年11月に開催した「立川談志独演会」。その後、先代・小さん、先代・圓楽、志ん朝、志の輔、小三治、上方では米朝、文珍など稀代の名人たちの出演により、回を重ねるにつれて人気公演となりました。今回は100回目を記念し、ミュージズ特選名人会として10月27日（土）に催されます。当日は昼・夜の2部構成でお届け。昼席は期待の若手が集う「輝き」、夜席は大看板揃いの「極み」と、所沢でしか見られない特別な一日となっています。ぜひともお見逃しなく。

所沢寄席

「所沢寄席」
出演回数ランキング

1位	13回	柳家小三治
2位	8回	三遊亭円楽（六代目） 柳家喬太郎
3位	7回	春風亭昇太、立川志らく
4位	6回	桂歌丸、一龍齋貞寿 三遊亭小遊三、柳家花緑
5位	5回	立川志の輔、笑福亭鶴光 柳家さん喬、柳家三三

たくさんのお客さんが「所沢寄席」の高座に上がり、素晴らしい話芸で私たちを楽しませてくれました。そこ・で100回ならではの特別企画。第1回目から100回目まで出演回数が多い柳家さんをランキングしました。



柳家さん喬

夜席「極み」

第100回所沢寄席「ミュージズ特選名人会」

10月27日（土） マーキーホール

夜席「極み」 16:15開場／17:00開演 料金◆S席¥4,000 A席¥3,000 B席¥2,000 出演◆柳家さん喬 三遊亭円楽 笑福亭松喬、桂文治 立花家橋之助 ほか	昼席「輝き」 13:15開場／14:00開演 料金◆全席指定¥1,500 出演◆一龍齋貞寿 柳家わさび 春風亭昇々 桂宮治 ほか
---	--

7月14日一般発売

お得な「昼」「夜」セット券
¥4,500（S席のみ200枚限定）
ミュージズチケットカウンターのみの取扱

※未就学児の入場はご遠慮ください。

昼席「輝き」



三遊亭円楽



桂文治



立花家橋之助



笑福亭松喬



春風亭昇々



一龍齋貞寿



桂宮治



柳家さん喬

所沢寄席100回記念おめでとう御座います。永い年月の中で多くの柳家が出演させて頂き、そして育って来ました。現在落語界を背負っている柳家の多くが、所沢寄席という関所を通って行き、その街道を進んでおります。関所の関守はお客様です。お客様が厳しく観てくださるこの関所を、日々努力し、芸と書かれた通行手形を差し出したいと思えます。決して関所破りは致しません。



究極のロシア音楽 プログラム

ロシアの哀愁と慟哭！
『禿山』『チャイコン』『革命』

Andrei Feher

欧州の名門楽団との共演で絶賛の嵐！
アンドレイ・フェーヘル [指揮]

東響が贈る名曲コンサート。今回はバリ管、モントリオール響など超一流のオーケストラで絶賛を浴びる世界的名指揮者フェーヘル、そしてチャイコフスキー・コンクール優勝の逸材、圧倒的なテクニックを誇る神尾真由子を迎えロシア音楽の真髄をお届けする。3人の大作曲家が織りなす哀愁、慟哭、憎しみ、歓喜など様々な情念の響きを、世界が認めた超一流の演奏でお楽しみください！

チャイコフスキー・コンクール優勝！
神尾真由子 [ヴァイオリン]

ムソルグスキー
交響詩『禿山の一夜』

「ロシア五人組」のなかでも随一の天才ムソルグスキーが、聖ヨハネ祭の前夜、死神や魔物、精霊たちが禿山で大騒ぎする様子を描いた異形の名作。オーケストラの不気味な響き、目も眩むような鮮やかな色彩が聴き手を魅了する。

チャイコフスキー
ヴァイオリン協奏曲

濃厚なスラブの響きから「悪臭を放つ音楽」（ハンスリック）とまで罵られたが、やがてベートーヴェンやブラームスに比肩する名作との評価を確立した、チャイコフスキー唯一のヴァイオリン協奏曲。

ショスタコーヴィチ
交響曲第5番『革命』

スターリンによる強権政治のなか、粛清の恐怖に怯えながらショスタコーヴィチが書き上げた問題作。社会の閉塞感を示すような重苦しさ、それを打ち破ろうと強い生命力が爆発するフィナーレが聴きどころだ。

東京交響楽団プレミアム・コンサート『ロシア音楽の真髄』

10月8日(月・祝) 14:00開場 15:00開演 ※14:15～ロビーコンサートを予定
アークホール

S席 ¥4,500 A席 ¥4,000 B席 ¥3,500 P席 ¥3,000

好評発売中

チケットのお求めは……ミュージズチケットカウンター

04-2998-7777

- 電話予約10:00～18:00/窓口販売10:00～19:00(休館日を除く)
- 発売初日は、お一人様6枚までとさせていただきます。
- ご予約いただいたチケットは、ミュージズチケットカウンターのほか、チケットぴあ、セブンイレブン、ファミリーマートにてお引き換えいただけます。

チケットぴあ 0570-02-9999 / <http://t.pia.jp>
ローソンチケット 0570-000-407 / <http://l-tike.com>

※チケットぴあ・ローソンチケットともにインターネットでのチケット購入には事前登録が必要です。

ミュージズメンバーズ倶楽部
会員募集中！

特典主権公演の優先予約&チケット10%割引など
ミュージズメンバーズ倶楽部事務局 04-2998-6177

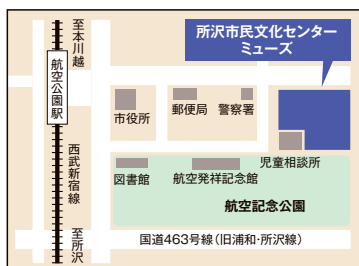
クラシック・ポピュラー・演劇・寄席など多彩で魅力溢れる公演を開催しております！

詳細はミュージズホームページでご確認ください。
<http://www.muse-tokorozawa.or.jp>



所沢ミュージズ

検索



西武新宿線「航空公園駅」東口より徒歩10分・バス3分

※公演情報は2018年6月25日現在のものです。曲目・出演者の変更やチケットが売切れとなることもございますので、ご了承ください。
※公演日当日、駐車場は大変混雑が予想されますので、公共の交通機関をご利用ください。
※P席はステージバック席です。

パイプオルガン 歳時記

松居 直美

オルガニスト / ミュース音楽アドバイザー

vol. 19



ただし
礧山 雅 先生

その知らせは突然に来了。今年1月末、礧山雅先生が東京に降った大雪に足を取られて転倒なさり、脳挫傷で意識不明が続いているというショッキングな内容だった。礧山雅先生とは、ご存知の方も多いと思うが日本を代表するバハ学者の一人である。長く国立音楽大学で教鞭を執られ、私も学生時代に先生の「音楽美学」を受講した懐かしい記憶がある。音楽愛を熱く語る一方、「音楽オタク」的な「ズレ」た、でも率直な発言が学生に受ける、ファンの多い人気講座だった。私は大教室に詰めかけた学生の一人でしなかったが、その後、留学中にコンクールに参加していた私は、ミュンヘンに留学なさっておられた新婚の先生とブダペストで出会うことになる。運よく予選を勝ち残っていた私を「これはすごいよ！」と例の少し「ズレ」た感じで興奮気味に応援してください、後日、新聞に紹介記事を書いてくださった。数年後、私は帰国して所沢ミュズの開館と共にアドバイザーとして仕事をするようになった。オルガンのレクチャーコンサートをやってみようということになり、オルガンと言えばバハ、バハをテーマにするなら、



2015年2月所沢ミュズ「リフシッツ J.S. バッハの宇宙」で解説する礧山雅氏

講師はむろん礧山先生、ということで久しぶりにご連絡をし、二つ返事でお受けいただいた。このシリーズは先生の名解説のおかげで大成功だった。先生は後に大阪のいずみホールで音楽ディレクターに就任なさり、様々なコンサートの企画や解説をなさるようになった。コンサートの解説は先生にとって

所沢ミュズが初めての経験だったそうで、オルガンのシリーズでいずみホールに招いてくださった時に「所沢での経験が役に立ってね」とおっしゃってください、嬉しかったのを覚えている。偉い先生なのだが思ったことをまっすぐ率直におっしゃるところはいつも変わらなかった。ファンはそんな「礧山節」に惹かれていたのだと思う。

新しい研究や著作の予定もあり、これからますます円熟した活動をなさることを皆が期待していた矢先のこの事故だった。折しも久しぶりに先生とご一緒することになる新しいプロジェクトが立ち上がったばかりであった。お目にかかる段階ではなかったのに、間に入っている人を介して先生とは意思の疎通を図っていたところで、直接言葉を交わす機会はなかった。誰もが集中治療室の先生の回復を願い、祈ったがその甲斐なく約一か月後、先生は逝去された。享年71歳。今頃はあちらでバハ氏と音楽談義で盛り上がっているだろうか。喪失感は未だ消えないが、また先生に「すごいね！」と言っていただけよう、皆が各々の場所で前を向いて進もうとしている今日この頃である。感謝と共に心よりご冥福をお祈りいたします。



Matsui Naomi

国立音楽大学、同大学院、ドイツ国立フライブルク音楽大学卒業。在学中にブダペストとニュルンベルクの2つの国際オルガンコンクールで優勝し世界の注目をあつめる。繊細で美しい響きとダイナミックな音楽づくりに定評があり、リサイタルやベルリン・フィルなど一流オーケストラとの共演、またコンサートのプロデュースなど幅広く活躍。テレビやラジオなどへの出演も多く、聖徳大学音楽学部教授としてオルガンの指導もしている。所沢ミュズでは、コンサートでの演奏のほかに、アドバイザー、オルガンスクール上級クラス講師も務める。埼玉県音楽文化の向上に貢献した音楽家に贈られる平成26年度「下総統一音楽賞」を受賞。

MUSE アークホール パイプオルガン公演 スケジュール

7/16 [月・祝] トン・コープマン [オルガン] 15:00開演 料金 ◆ S席 ¥3,500 A席 ¥3,000 好評発売中
※未就学児の入場はご遠慮ください。

10/5 [金] “お昼どき”パイプオルガン500円コンサート
①11:00開演 ②14:30開演 料金 ◆ ¥500 (当日ホール入口で支払い) オルガン ◆ 富田一樹
※①0歳から入場可、3歳以下無料。②未就学児の入場はご遠慮ください。

11/3 [土・祝] ホールオルガニスト梅干野安未プレゼンツ 生誕333年J.S. バッハの散歩道
料金 ◆ 全席指定 ¥1,500 好評発売中 ゲスト ◆ 岡本誠司 [ヴァイオリン]
※未就学児の入場はご遠慮ください。

ステージレポート Stage Report

4月13日
～5月27日

2018

4/13 (金)

第3回埼玉歌謡祭 in ミューズ

〈マーキーホール〉

出演／岸田敏志、山口瑠美、瀬口佑希、山口ひろみ
入山アキ子、葵かを里、バク・ジュニョン、杜このみ
羽山みずき、中澤卓也

所沢ミューズで3回目となった埼玉歌謡祭。今年も10名の豪華出演陣が登場し、華やかな衣装、会場に響き渡る歌声、お客様の声援と大変盛り上がった公演となりました。



埼玉歌謡祭

14 (土)

第98回所沢寄席

「よったり寄ったり競演会」

〈マーキーホール〉

出演／三遊亭遊雀、立川談笑、柳家三三
三遊亭鬼丸 ほか



デンハーグピアノ五重奏団



所沢寄席・三遊亭遊雀

23 (月)

第3回蓄音機ミニ・コンサート

〈レストラン響〉

大人のための500円コンサート

デンハーグピアノ五重奏団

〈アークホール〉

曲目／シューベルト：ピアノ五重奏曲『ます』
デュセック：ピアノ五重奏曲より ほか

シューベルトが活躍した時代の楽器を用いたデンハーグピアノ五重奏団が所沢ミューズ初登場。1835年製の絢爛たるフォルテピアノやウィーン式コントラバスを使用し、シューベルトの『ます』を取り上げました。楽器見学にも多くの方が参加、美しい楽器に感嘆の声が上がりました。

26 (木)

27 (金)

パイプオルガンのしくみ

～オルガン特別講座①～

〈アークホール〉

講師／松居直美、梅干野安未

28 (土)

リサとガスパール THE MUSICAL

ダンス!ダンス!ダンス!

〈マーキーホール〉



リサとガスパール



フジコ・ヘミング【ピアノ】

5/5 (土)

フジコ・ヘミング

ピアノソロコンサート

〈アークホール〉

曲目／リスト：ラ・カンパネラ ほか

音の粒がきらめくショパンの小品から、魂を揺さぶるリストの超絶技巧まで、名曲の数々を弾き切ったフジコ・ヘミング。有名な「ラ・カンパネラ」では、思わず涙するお客様の姿も。最後はショパンのワルツ第11番で華やかに締めくくられ、温かい拍手が送られました。



パイプオルガンのしくみ

8 (火)

避難訓練コンサート 大萩康司 [ギター]

〈マーキーホール〉

曲目／タレガ：アルハンブラ宮殿の思い出
モンボウ：「コンボステラ組曲」より ほか



三浦一馬【バンドネオン】

22 (火)

音まちコンサート Vol.10

三浦一馬 [バンドネオン]

〈所沢市役所1階市民ホール〉

曲目／ピアノ：アディオス・ノニーノ
ロドリゲス：ラ・クンパルシータ ほか

27 (日)

森麻季 [ソプラノ] 仲道郁代 [ピアノ]

〈アークホール〉

曲目／山田耕筰：からたちの花、新井満：千の風になって
ブッチーニ：私の愛しいお父さま ほか



森麻季【ソプラノ】 仲道郁代【ピアノ】

写真撮影(市民カメラマン)／佐藤清一郎(4/13、28)、由井一雄(4/14)、津田資雄(4/26)、三平資郎(5/5)、滝島利男(5/27)

次回のインフォ・マートは9月10日発行予定です。どうぞお楽しみに。

お知らせ

所沢市民文化センター ミューズは、施設の経年劣化などに対応するため、1年以上にわたる改修を行います。ご理解、ご協力をお願いします。詳細は、所沢市ホームページまたはミューズホームページでご確認ください。 休館期間：2018年12月10日(月)～2020年3月31日(火)